



あの日を忘れない ～経験や教訓を取り入れた取り組み～



気仙沼防災教育推進委員会・気仙沼市危機管理課の主催による「防災マップワークショップ」が開かれ、西みなと町、西八幡町の自治会でマップ作成に向けた活動が行われました。

危険箇所や避難に適した場所かどうかを住民自らが歩いて調査しており、危険区域や消火栓、避難場所など非常にたくさんの方が記載されたマップが完成しました。



「復興が進む鹿折地区」 平成30年9月 ドローンで撮影
写真提供：UR都市機構・清水・西松・奥村・パスコ・アジア航測 気仙沼市震災復興事業共同企業体

おぼえておこう！ ピクトグラム

出典：内閣府「避難場所等の図記号の標準化の取組」

- 広域避難場所**
地震等による延焼火災のために用意された、おおむね10ヘクタール以上の広さの避難場所
- 津波避難ビル**
津波に対しての安全な避難場所(津波避難ビル)
- 避難所(屋内)**
災害時の仮の生活を支えるための避難所
- 津波避難場所**
津波に対しての安全な避難場所(高台など)

東みなと町公園に 表示板がつけられます

公園の入口に取り付けられる表示板のデザイン(案)

東みなと町公園に込めた私たちの想い

2011(平成23)年3月11日に発生した東日本大震災により、東みなと町公園は被災地として、多くの市民の手にて建てられた公園です。

学校の生徒を中心に、地域住民、気仙沼市、UR都市機構等が参加したワークショップで、公園の再建にあたり、市民の手にて建てられた公園です。

【青春の道】
並んで歩くと2人の距離が縮まる道。言葉にできない切ない気持ちを伝えたいという中学生の想いが込められています。

【ハートの広場】
青春の道を通り距離の縮まった2人が抱擁の上に腰かけ、ハート型の広場を見ながら未来を語り合う場所として考えられました。

～公園のデザインができるまで～

第2回ワークショップの様子(2016年6月20日)

この公園は被災市街地復興土地区画整理事業によって整備されました

東みなと町公園(旧称：1号公園)の入口に、公園の成り立ちを記す表示板が設置されることになり、鹿折まちづくり協議会で文面の作成を担当いたしました。

表示板には、当時の鹿折中学校の生徒から寄せられた意見が採用された公園として、デザインが作られるまでの様子や公園の特徴を写真付きで記録しました。

東みなと町公園は、新しい万行沢橋のすぐそばに整備され、平成31年度の完成を予定に工事が進められています。

鹿折まちづくり協議会 会長 鈴木博

迎春の候、鹿折地区のみなさまにはお変わりなくお過ごしのことと同慶に存じます。

旧年中は私たちまちづくり協議会の諸活動にご支援、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

千年に一度といわれる未曾有の震災から間もなく八年が経とうとしています。鹿折まちづくり協議会は、住民の意見を集め、新たなまちづくりに反映させる場として、今後一層励む所存です。

結びに、みなさまのご健勝とご多幸をお祈りして新年の挨拶にかえさせていただきます。

平成三十一年 元旦



<地域の行事のご案内>

- 1月8日(火) 鹿折小学校・中学校 始業式
- 1月25日(金) なつかしい昭和 昔を語る会③
- 1月27日(日) 鹿折公民館長杯争奪ボウリング大会
- 2月3日(日) 鹿折地区振興協議会 新年会
- 2月17日(日) 鹿折地区卓球大会



鹿折まちづくり通信に掲載してほしいイベント情報や写真をお待ちしています。お気軽にご連絡ください。

【発行】鹿折まちづくり協議会
TEL: 080-4510-3395 / Mail: shishior116@gmail.com

・住みよいまちづくりを目指して



市政懇談会で話題とする地区課題の合同策定会議が、9月に2回にわたりやすらぎを会場にして開催されました。

鹿折地区振興協議会、浦島地区振興会、鹿折自治連、まち協がそれぞれ意見を出し合いテーマを決定しました。それを、まち協が取りまとめ鹿折地区振興協議会の名前で提出しました。

地域課題 合同策定会議



集められた質問状は10月24日の市政懇談会にてすべて回答をいただきました。地区の将来を真剣に考える代表者の背中には気迫にあふれておりました。みなさま大変ご苦労さまでした。



10月～12月活動写真

11月21日に、鹿折小学校の小学6年生の総合学習の時間でまち協副会長、佐々木喜美子氏が講師になり、講話活動をおこないました。「大島架橋ができてから、鹿折と大島はどうやって交流ができるか」をテーマにプチワークショップをおこないました。



小学生のまちを想う気持ちはすごかった！
私達も元気をもらいました！



今の子に聞くと「大根おろし？」と言われますがこれは...

11月23日、12月14日にNPO法人21世紀アーカイブ仙台と共催で「なつかしい昭和 昔を語る会」を行いました。

昭和の懐かしい映像や、大漁に湧く気仙沼港の様子を、みなさん懐かしそうに眺めていました



▲来年の開花が楽しみです

▼同時開催の芋煮会では、炊き出し訓練を兼ねて大鍋を使用しました。



地元の小学生が取材にきました。



種まき桜 保全活動完了

地区内蔵底に自生している樹齢約350年の種まき桜(エドヒガンザクラ)の保全活動が住民有志の手により行われました。

地域の資源の掘り起こしと賑わいづくりをテーマに2回に渡り行いました。種まき桜がある場所は、東日本震災の避難場所にもなった場所でもあります。鹿折の変化を見守ってきた桜は、これからも鹿折を見守ってくれるのではないのでしょうか。

12月10日、一般社団法人かもみ～るのご協力をいただき「イギリス壁紙アートワークショップ」を開催しました。にぎやかな雰囲気と参加者の笑顔が印象的でした。



スタッフも挑戦！
キレイに出来ました♪

11月27日、「ペットとの暮らしを考える防災セミナー」を開催しました。ペット用の非常持ち出し具等の災害時の説明を受けました。今後も継続した活動につなげていきたいと思ひます。



土地区画 整理事業記念碑 再建決定!!

昭和39年、当時の土地所有者たちが土地の高度利用と地域開発を目指して行った土地区画整理事業と、その記録を記した記念碑。震災前は中みなと町の公園内に建立されていました。

震災後は長らく保管されていましたが、この度鹿折唐桑駅ロータリーそばの見晴らしの良い土地に再び建立されることが決まりました。

当時の方々の思いを後世へ伝え続ける歴史の1ページとなることと思ひます。

